

公 表

第50回技能五輪全国大会「とび」職種 競技課題【登り桟橋・真づか小屋組】

次の注意事項に従って、競技課題を行いなさい。

1. 競技時間

標準時間	4時間15分
打切り時間	4時間45分

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「競技課題」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。ただし、クランプ不良の場合は交換する。
- (4) 支給材料以外の材料は、一切使用しないこと。
- (5) 使用工具等は、使用工具等一覧表で指定した以外のものを使用しないこと。
- (6) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (7) 作業時の服装等は、作業に適したものであり、上衣は、長そでとすること。(手袋、安全帯及び保護帽を含む。)
- (8) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (9) 競技終了は、補佐員(時計係)に終了報告をした時点で終了とすること。

3. 課題(登り桟橋・真づか小屋組)

次の注意事項及び仕様に従って、別図に示す登り桟橋・真づか小屋組を、鋼管を使用して組み立てなさい。

(1) 注意事項

- イ. 敷板の配置の時間は、競技時間に含まない。
- ロ. 柱位置の割り出し時間は、競技時間に含む。
- ハ. 柱控え材は、支給材料を一時転用すること。
- ニ. クランプの先付けは行わないこと。
- ホ. むな木及びつか等の上部への取付け作業は、とびつきを設けて行い、高所作業として扱って、安全帯を使用すること。
- ヘ. とびつきは、作業終了後に取り外すこと。
- ト. 作業終了は、終了報告をした時点で終了とすること。

(2) 仕 様

- イ. 寸法は、敷地・配置図、根がらみ図、平面図、正面図、側面図、A-A'断面図、屋根伏図に示すとおりとすること。
- ロ. 作業手順は、柱の配置を決め一段目の胴縁に鋼製足場板を敷き、桟橋を組立て、小屋組を組立てること。
- ハ. 柱の根元は、ベース金具を足場板にくぎで4箇所止めによって固定すること。柱の固定は、仮つなぎ・控えをとり、支給材料を一部転用して行うこと。
- ニ. 陸ばり及びけたは、柱の外側に取り付けること。
- ホ. 合掌は、むね木の上部に取り付けるものとし、合掌の取り合い部分は、突き付けとすること。
- ヘ. 斜材及び方づえは、力学的にみて、有効なところに取り付けること。
- ト. 合掌の下部は、けたの上端で柱に取り付け、中央の合掌はけたに取り付けること。
- チ. けたは、陸ばりの上端で柱に取り付けること。
- リ. ひうちは、図面に示すとおり対角に取り付けること。
- ヌ. 基準柱は図面に示すとおりとすること。
- ル. 単管の緊結には、クランプを使用すること。
また、部材が直交する箇所の緊結には、直交クランプを使用すること。
- ヲ. 根がらみ・胴縁は図面に示すとおり取り付けること。
- ワ. 母屋は、合掌に取り付けること。
- カ. 小屋組高床の鋼製足場板は、隅部4箇所をゴムバンドで固定すること。
- ヨ. 踊場の足場板は図面に示すとおりゴムバンドで、1箇所各1枚ずつタスキ掛けで固定すること。
- タ. 登り桟橋の足場板は図面に示すとおり番線で、2箇所各1枚ずつタスキ掛けで固定し、滑り止めは桟木にくぎ3箇所止めで固定すること。
- レ. 番線の部分は作業の邪魔にならないように取り付けること。
- ゾ. 鋼製足場板より上部の作業については、鋼製足場板に乗って作業すること。

4. 支給材料

真づか小屋組			登り桟橋		
敷板	4.0m	2枚	敷板	4.0m	1枚
鋼製足場板	4.0m	10枚	合板足場板	4.0m	3枚
ベース金具		8ヶ		1.0m	3枚
柱	3.0m	4本	ベース金具		5ヶ
中柱	2.8m	4本	桟橋柱	2.5m	3本
根がらみ	4.0m	3本		2.0m	1本
	3.0m	1本		1.5m	1本
胴縁	4.0m	4本	根がらみ	4.0m	1本
	3.0m	3本	胴縁	1.1m	1本
つなぎ材	3.0m	3本	ころばし	1.2m	2本
とびつき	3.0m	2本		1.1m	4本
火打ち	2.0m	2本	登り斜材	3.5m	2本
けた	3.0m	2本	手すり	3.5m	2本
陸ばり	4.0m	2本		1.2m	2本
方づえ	1.6m	7本		1.1m	2本
真づか	1.1m	3本	桟木	0.7m	10本
つか	0.8m	4本	ゴムバンド		3本
斜材	1.6m	2本	番線	L=650	8本
	1.1m	4本	くぎ(ベース金具) (桟木)	65mm	20本
むな木	3.0m	2本		45mm	33本
合掌	2.5m	6本	クランプ	直交	31ヶ
母屋	3.0m	6本		自在	11ヶ
ゴムバンド		4本		3連自在	2ヶ
くぎ(ベース金具)	65mm	36本			
クランプ	直交	90ヶ			
	自在	39ヶ			
	3連直交	3ヶ			

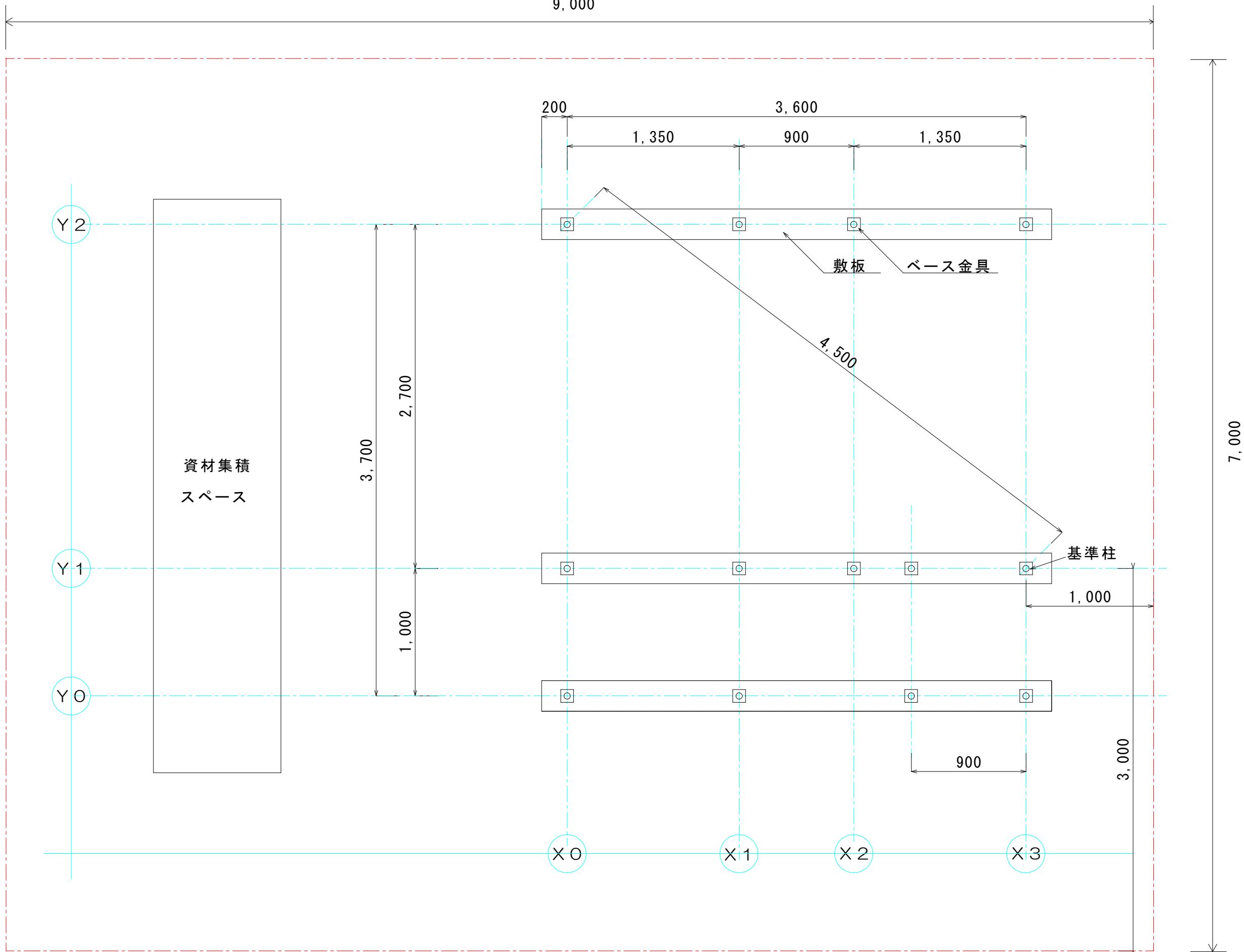
(注)単管は、すべて超軽量単管足場「スーパーライト700」を使用

5. 持参工具一覧表

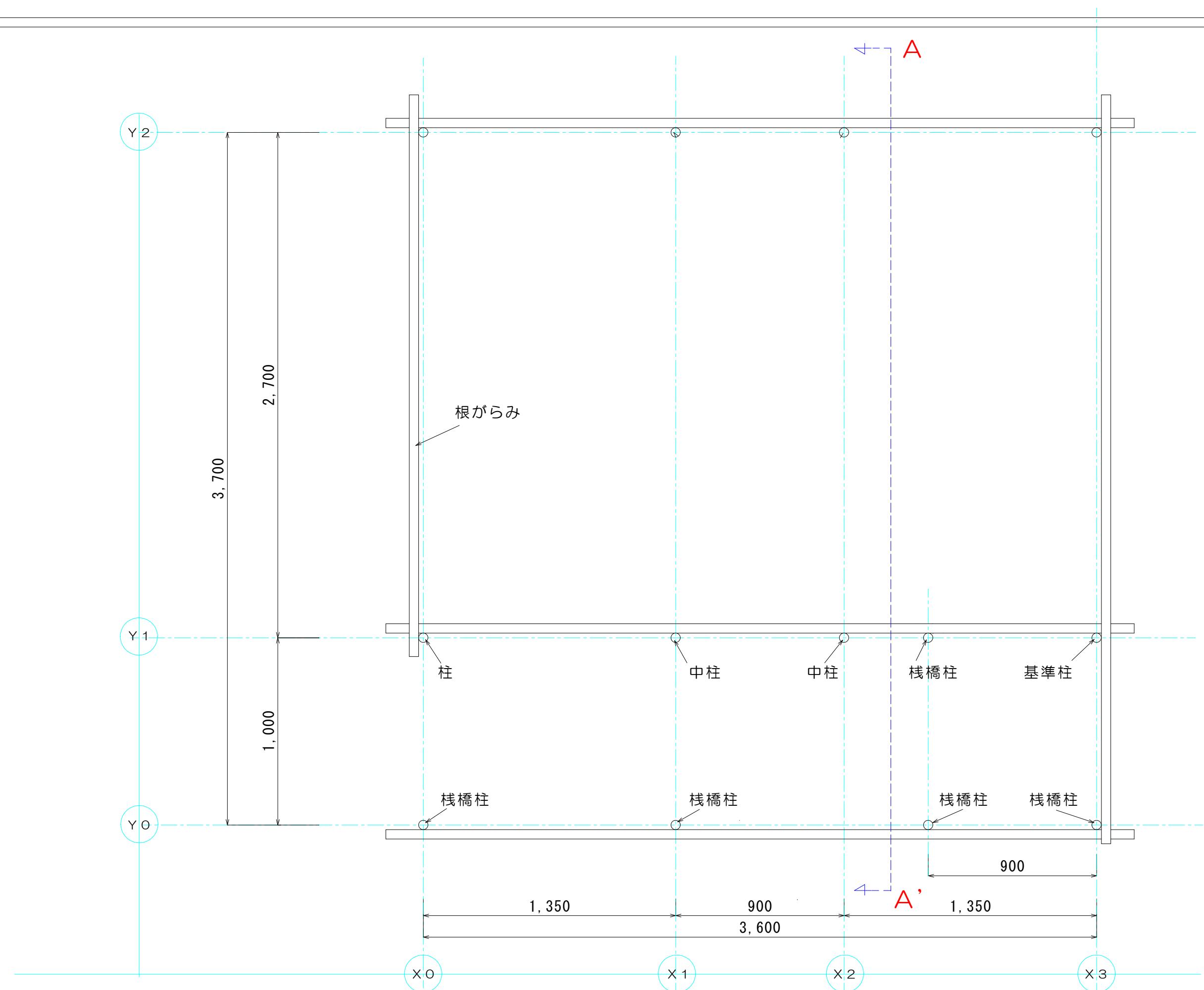
品 名	数 量
折り尺は又は鋼製スケール	1
ラチェットスパンナ(ひも付)	1
手袋	1
安全帯	1
保護帽	1
安全靴及び安全地下足袋	1
金槌	1
バール	1
カツター	1

6. 会場に準備されているもの

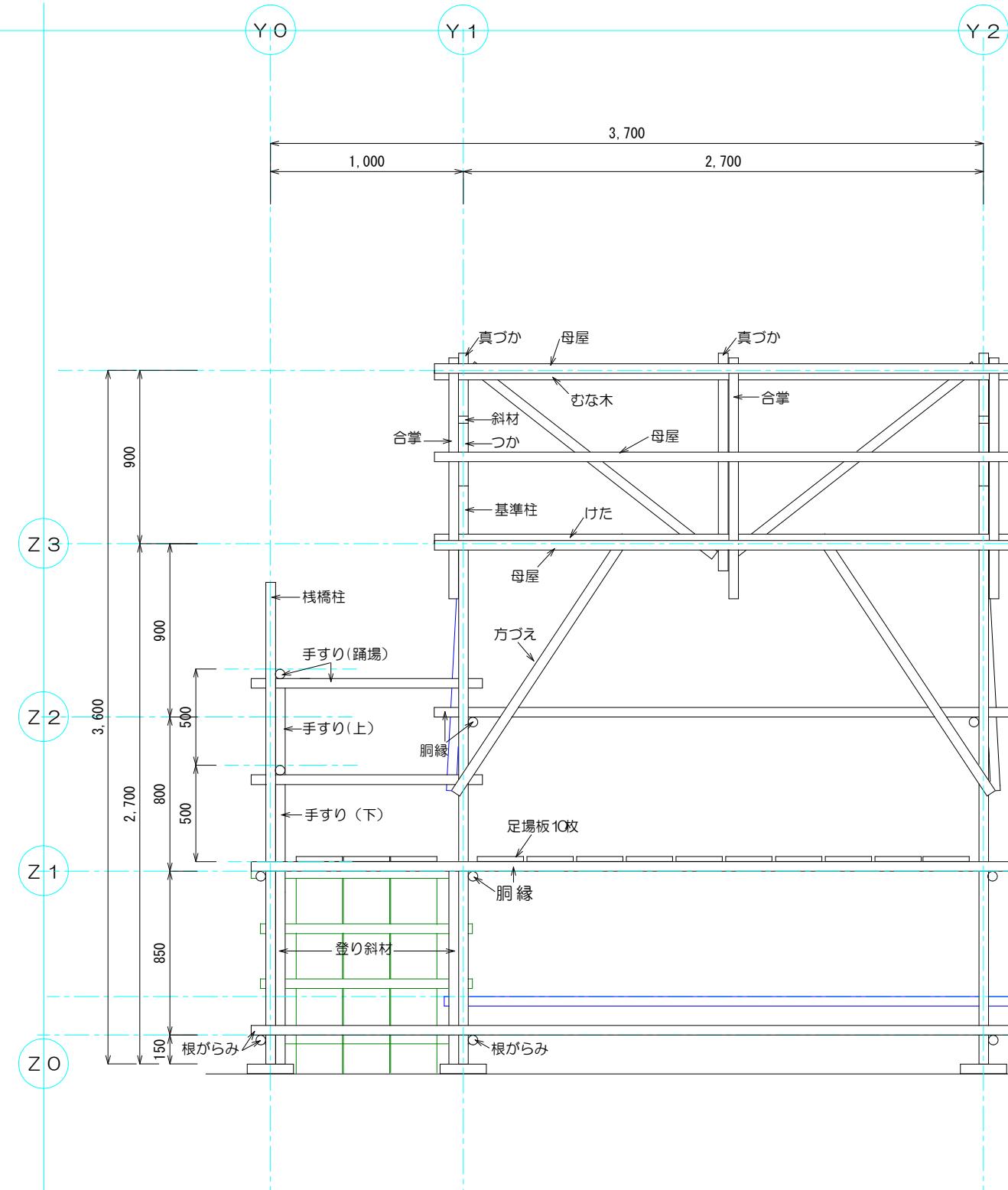
品名	寸歩又は規格	数量	備考
チョーク		1本	
つり袋	下げフック付	1区画につき1	



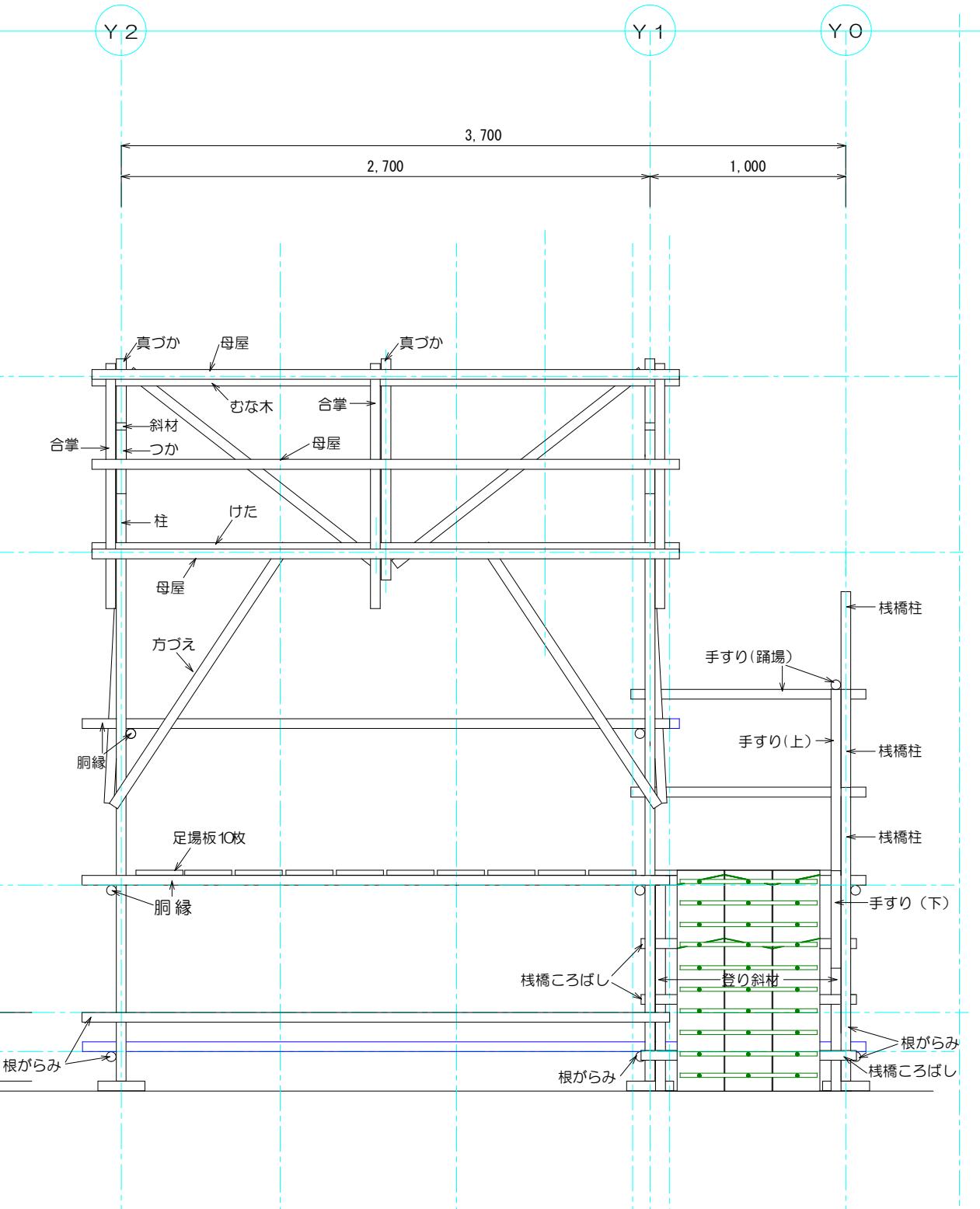
表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	敷地配置図・対角図	尺度	1 : 30



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	根がらみ図	尺度	1 : 20

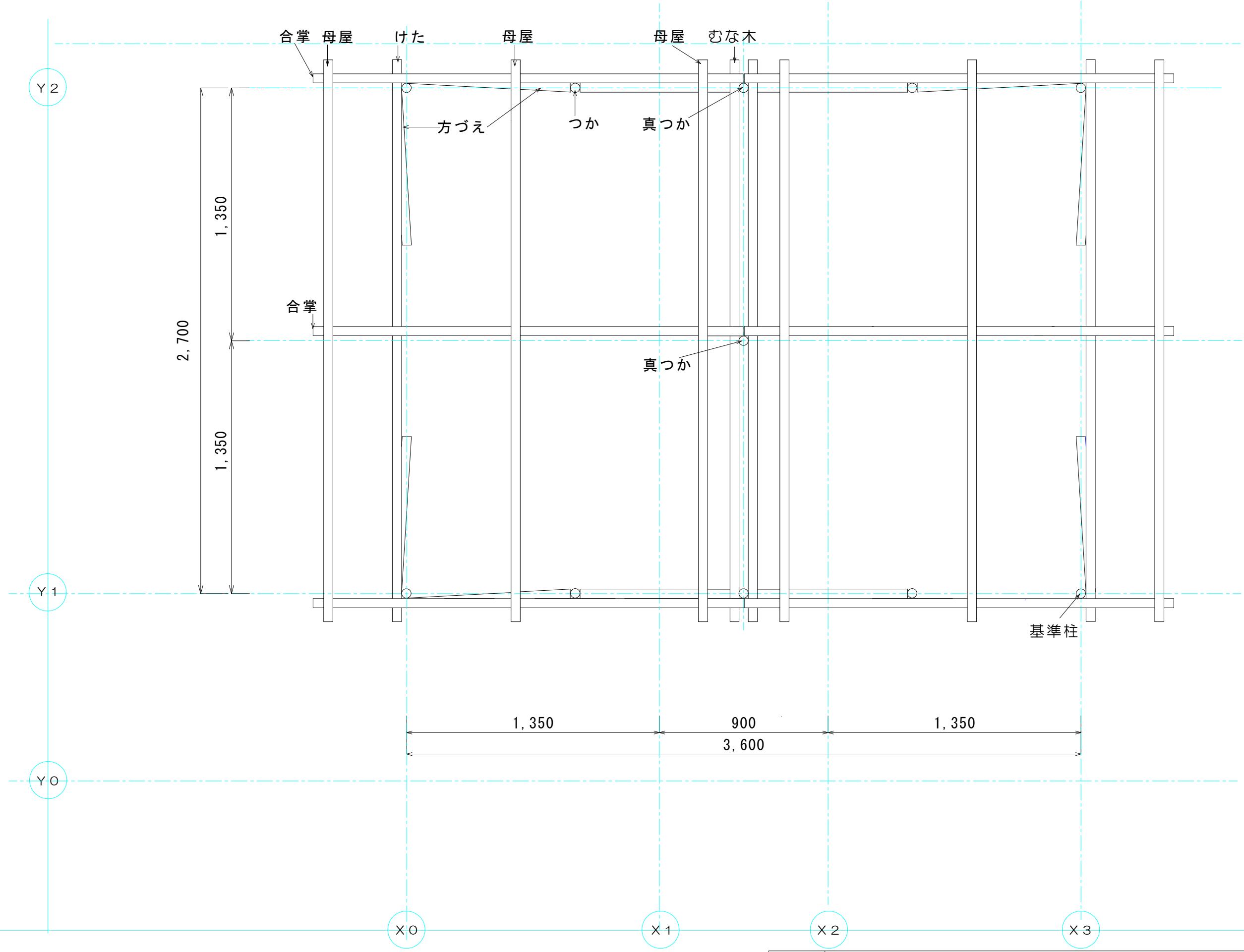


跳場側側面図

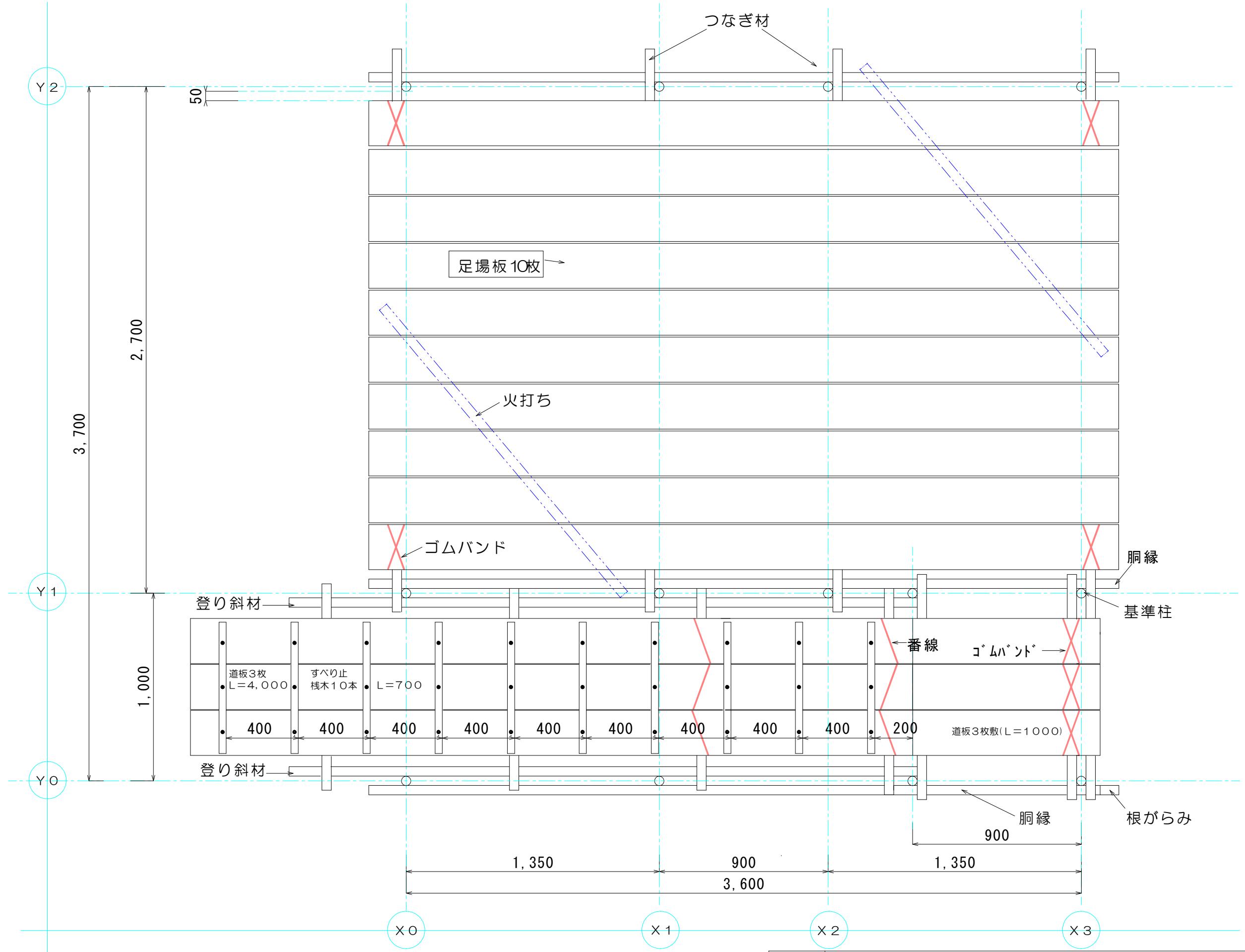


登り桟橋側側面図

表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	跳場側側面図・登り桟橋側側面図	尺度	1 : 30



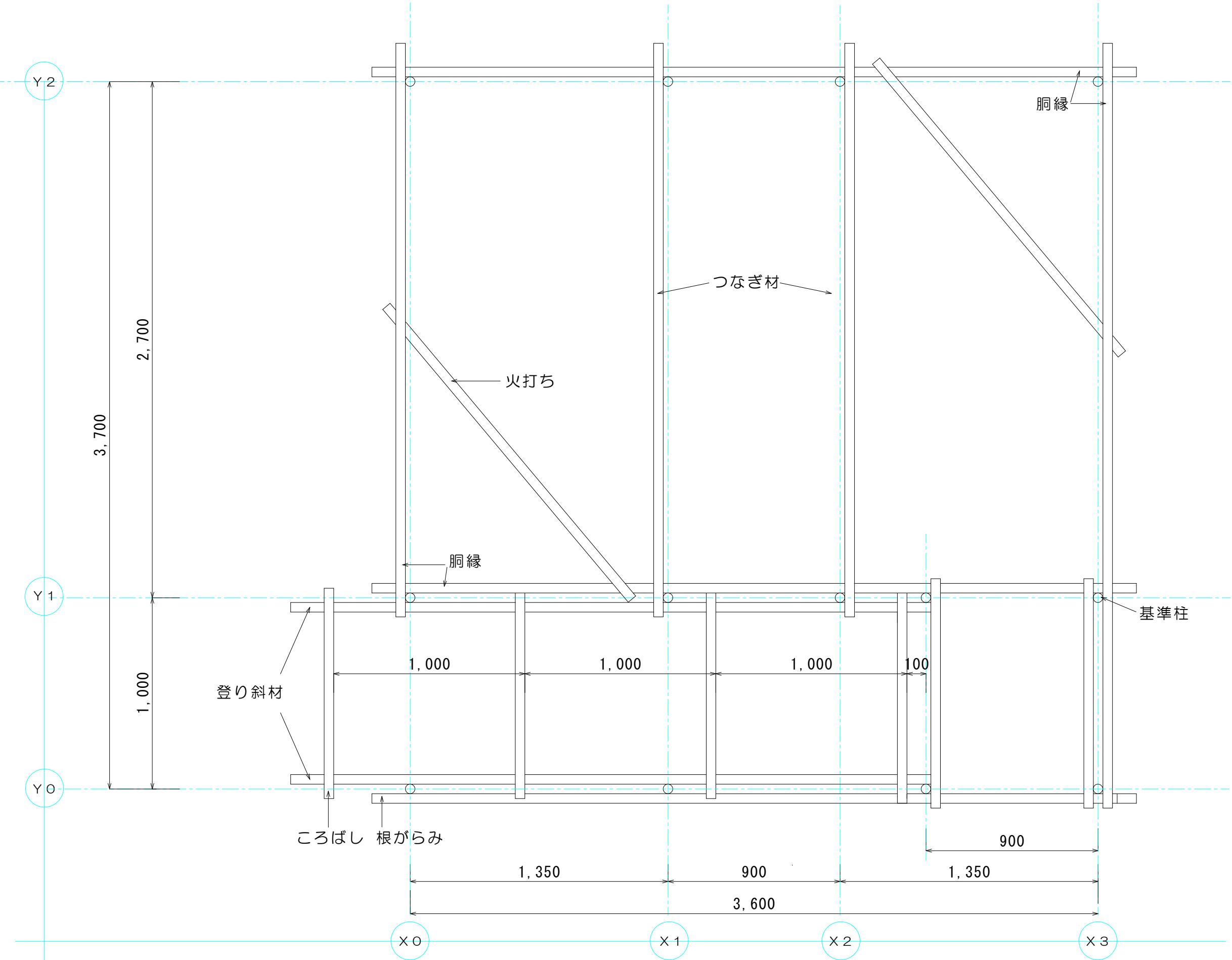
表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題
図面	屋根伏図
尺度	1 : 20



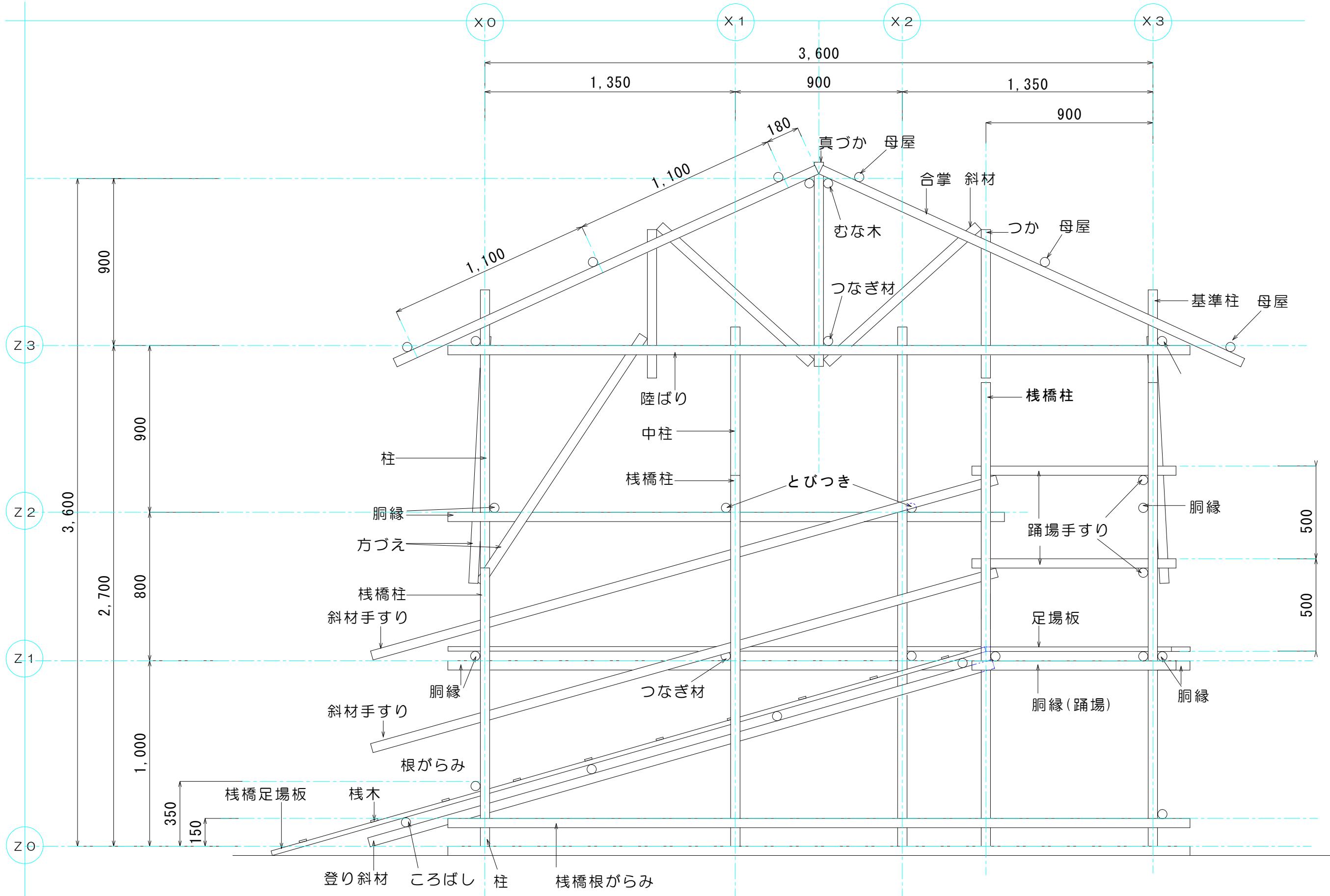
表題 第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題

図面 高床部分平面図

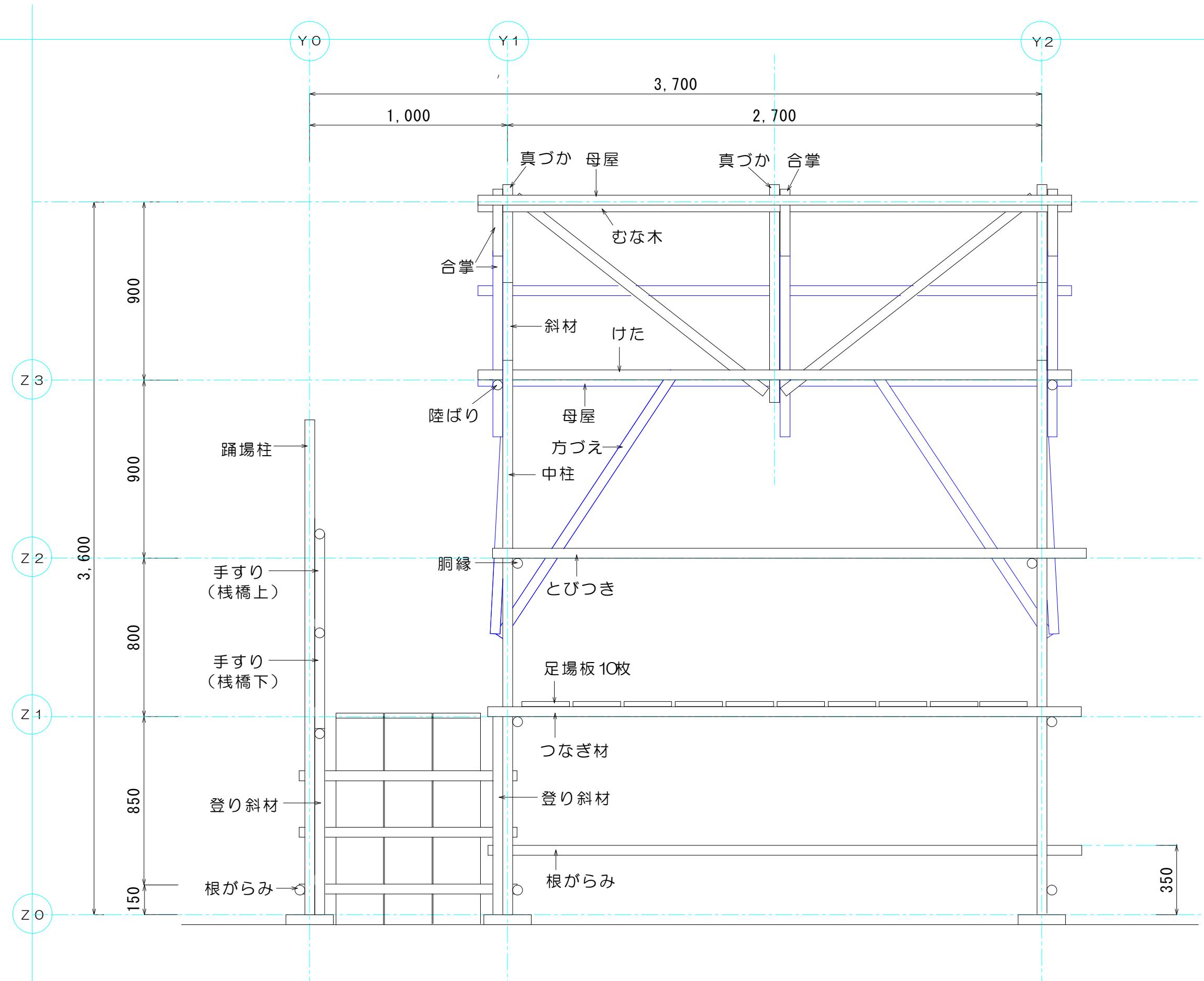
尺度 1:20



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	高床下部分平面図	尺度	1 : 20



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	正面図	尺度	1 : 20



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	A-A' 断面図	尺度	1:20

第50回技能五輪全国大会「とび」職種 Q&A

質問1

- ①注意事項に「(4) 支給材料以外の材料は、一切使用しないこと。」「(5) 使用工具等は、使用工具等一覧表で指定した以外のものを使用しないこと。」とあります
が、印付け用チョークは折れやすいので、昨年と同様にチョークホルダーを使用
することはできますか。
- ②拭けばすぐに消える、石筆等は使用することはできますか。

質問1の回答

- ①チョークホルダーの使用は、認めます。
- ②石筆等の使用については、認めません。

質問2

支給材料の桟木ですが、長さが 0.7m とだけ表記されていますが、正確な寸法
形状を公表してください。

質問2の回答

48.6×24×70cm

質問3

支給材料のゴムバンドですが、本数のみ表記されていますが、正確な寸法形
状を公表してください。

質問3の回答

市販されているもの(おおよそ 80×2cm)でご判断ください。

質問4

支給材料の番線ですが、長さが $L = 650$ と表記されていますが、10 番線です
か、11 番線ですか。正確な寸法形状を公表してください。

質問4の回答

10 番線